

【取組内容④】「校内研究授業におけるクラウドを活用した授業研究」

- 参観者の少数化(多忙のため)
- 協議のための場所と時間調整が困難(勤務時間外に始まることも…)
- 協議記録の作成・蓄積・全体共有の複雑さ

課題

クラウド活用

「いつでも・どこでも・誰でも・何度でも」の実現
 ・無理なく、でも有意義な授業研究へ
 ・研究授業の在り方を変革!

改善

<p>取組 ①</p>	<p>「デジタル資料の共有」 ・ 授業構想シートの事前共有 ・ 授業動画や画像の公開</p>
<p>成果</p>	<p>○未参観職員も後日視聴可能 ⇒ 全員が同じ話題で協議可能な環境 ○場面切り出しや繰り返し視聴が可能 ⇒ 課題の焦点化・要点化</p>

Classroomに投稿。全職員で共有。
 ・ 授業構想シート(PDF) ・ 授業研究シート(ジャムボード) ・ 公開用の授業動画 ・ 活動の様子が分かる写真 ・ 削除しない限り記録として残る



授業動画を視聴しながら授業研究会を行う職員

